

畜産関係車両内外の消毒を徹底して下さい！

豚コレラは豚・イノシシの伝染病で、感染源（感染畜とそのわずかな鼻汁や排泄物等）との直接・間接触により感染し、農場に侵入すると瞬く間に広がります。

関係者は、運搬車両内外の消毒や農場立入時の入退場ルールを守って豚コレラまん延防止を徹底してください。

★豚コレラ疫学調査で、発生拡大防止のため交差汚染防止対策の強化が必要と示されました。

車両内外の消毒（例）

車両内部

車内は、消毒液に浸した布や消毒噴霧器等を使用して清掃しましょう

専用長靴の使用



運転席のマット消毒



逆性せっけん等



ハンドル、ペダルの消毒



消毒用アルコール等

消毒器の携帯



消毒用アルコール、クロルヘキシジングルコン酸塩等

車両外部

タイヤの消毒



タイヤ周辺は、汚れが付着しやすいので、簡易消毒器やフラシを使用

作業終了時

手指の消毒



最後に、スプレー等で手指の消毒をする

北海道家畜畜産物衛生指導協会「冬場の消毒についてのパンフレット」より引用
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/tss/eisei/fuyunosyodoku.pdf>

農場入退場ルール

- ① 車両を消毒（徹底的に）して入場
- ② 入退場記録
- ③ 農場内専用長靴・衣服・手袋を着用して作業
- ④ 車内を消毒
- ⑤ 車両を消毒して退場
- ⑥ 農家間を消毒不十分な状態で行き来しない



※衛生管理区域は部外者立入禁止！ 入る場合は上記を順守！